

2015年8月1日 公開セミナー  
おだやかな農漁村を脅かす日本の石炭発電  
—インドネシア現地・バタンからの声— (於 京都)

## バタン石炭火力発電事業の概要と日本の関わり



FoE Japan委託研究員 波多江 秀枝

E-mail: [hatae@foejapan.org](mailto:hatae@foejapan.org)

# 事業概要

## ●インドネシア・中部ジャワ州バタン県



# 事業概要

## ●目的

- 2,000MW (1,000MW × 2基) 規模の超々臨界圧  
(USC : Ultra Super Critical) 石炭火力発電  
(燃料=インドネシア産亜瀝青炭)

① 石炭火力発電所 226.4 ha

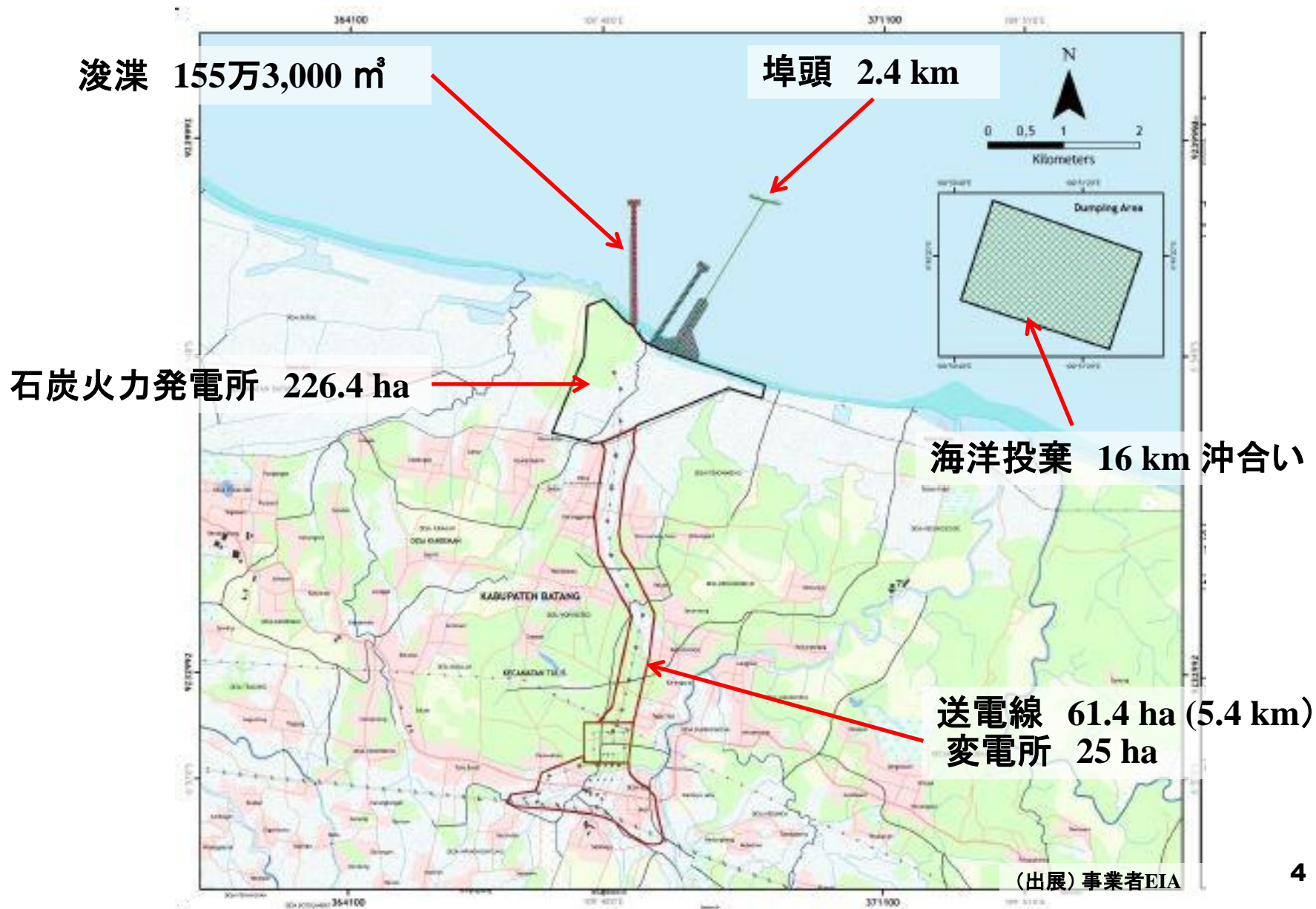
② 埠頭 2.4 km

③ 浚渫 155万3,000 m<sup>3</sup> → 海洋投棄 16 km 沖合い

④ 送電線 61.4 ha (5.4 km) / 変電所 25 ha

- ・2012年10月 着工予定
- ・2016年末頃 1号機運転開始予定
- ・2017年中頃 2号機運転開始予定

# 事業概要





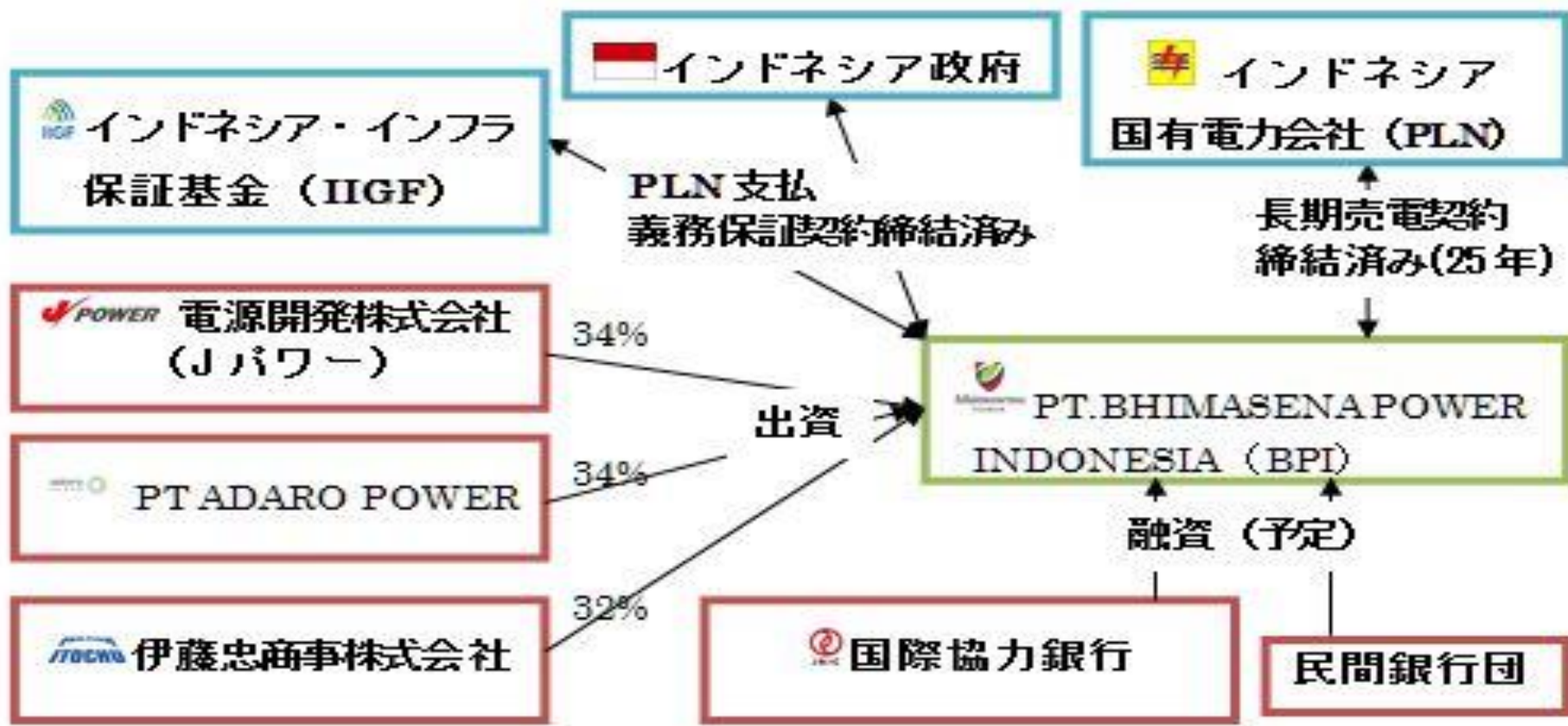
# 事業概要

## ●事業費

約40億米ドル(出資約13億米ドル、融資約27億米ドルの予定)

## ●事業者、融資・保証機関

## PPP第1号案件



# 事業概要

「安倍総理からは、エネルギー分野や金融分野でも  
協力を継続したい、高効率石炭火力発電事業につき  
引き続き協力していく」

(2013年12月13日 日・インドネシア首脳会談)



(写真出所) 内閣広報室

# 事業概要

## ●主な経緯

- ・2011年6月 3社グループ、IPP国際入札案件の優先交渉権獲得
- ・2011年7月 3社グループ、BPI設立
- ・2011年10月 BPI、長期売電契約(PPA)(25年間)をPNLと締結  
BPI、PLN支払義務の保証契約をIIGF / イ政府と締結
- ・2011年～ 各地権者への土地売却交渉の開始
- ・2012年10月 融資調達期限の延長、着工予定の遅延
- ・2013年7月11日 JBIC、同事業に関する環境レビューを開始
- ・2013年8月26日 イ政府当局、EIA承認、環境許可証発行
- ・2013年10月6日 融資調達期限、再延長

地域住民による反対運動

2014年6月 不可抗力宣言





TOLAK PLTU!  
PILIH LINGKUNGAN BERSIH!

ありがとうございました!

[hatae@foejapan.org](mailto:hatae@foejapan.org)

Hozue HATAE